

令和2年度 上田商工会議所「経営発達支援計画」に基づく
伴走型小規模事業者支援推進事業の評価及び見直し検討会議報告

1. 日 時 令和3年2月3日(水) 11:00~12:00

2. 場 所 上田商工会議所

3. 出席者 【評価委員】

上田地域振興局 商工観光課長 小林信彦氏

株式会社八十二銀行 執行役員上田支店長 小山 智氏

税理士法人小山会計 代表 小山秀喜氏

金丸中小企業診断士事務所 代表 金丸修一氏 以上4名

【事業実施主体】

上田市 商工課長 宮島裕一氏

上田商工会議所 専務理事 金子義幸、中小企業相談所長 唐澤信広、
経営支援課長 山崎博昭

4. 協議内容

令和2年3月に新たに認定された当所の「経営発達支援計画」について説明し、令和2年度の実績を報告した。

さらに計画に基づく「伴走型小規模事業者支援推進事業」についても説明し、「経営発達支援計画」に対する進捗状況と事業効果等について説明した。

各委員の評価結果については、後日所定シートにて回収した。

5. 評価結果(見直し点等)

○コロナ禍により売上が下がっている先が多いため、単なる売上増減で評価すると企業状況が悪化している先ばかりになる。本事業での企業支援を通じて売り上げや利益の増加を図れたかどうかを基準として評価すべき。

○補助金など小規模事業者の支援に対する評価はその場で結果が出ない。採択されたから良かった、支援終わりということでは継続的な支援とならないため、長期的な経営状況確認等をしっかりと行うべき。

○補助金申請支援のため支援体制の強化し、専門家や金融機関等とも連携して継続的な小規模事業者支援を行う体制の構築が重要。

6. 実施事項評価

別添 評価シート